

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	軽井沢WEB検定によるeラーニング歴史文化伝承事業
事業主体 (連絡先)	一般社団法人軽井沢観光協会 (0267-41-3850)
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,533,869円 (うち支援金: 2,650,000円)

事業内容

2009年より軽井沢検定を実施してきました。国内有数のリゾートである「軽井沢」の歴史や文化をさらに広げるため、新たにITを利用した『軽井沢WEB検定』の実施をした。ものです。従来の検定は、日時を定め実施したことから受講者も限られていましたが、WEBの環境が整っていれば受験可能となり、今回は1月31日(日)2月1日(月)2日間にわたり実施することで、幅広く受験いただく機会となった。

事業効果

従来の検定は、日時場所を定め実施したが、この度の『軽井沢WEB検定』は、実施日の柔軟化や全国各地で受験の機会が得られることで、潜在的な“軽井沢ファン”に繋がると期待をしている。

今後の取り組み

次年度はさらに潜在的な“軽井沢ファン”を掘り起こし、町民、地域学生・観光事業者の意識を高め地域活性化を図ります。

WEB検定の2級、1級試験を進め、並行して観光ガイド育成事業及び活用制のマイスター制度の確立を目指したい。



【検定当日のサポート】

【目標・ねらい】

- ① 軽井沢ファンの発掘
- ② 地域住民の地域社会教育への参加
- ③ 各種地域の学習プログラムとしての利用
- ④ 時間場所を選ばず情報発信が可能

※自己評価【 A 】

【理由】

受検者121名(目標100名)
地域の中学校、高校、教育委員会、諸団体等の参画で実施出来たこと。今後の軽井沢学への参画について可能性高くなった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある